

国立大学法人鹿児島大学入札監視委員会定例会議 議事要旨

開催日及び場所	平成27年11月25日(水) 国立大学鹿児島大学事務局2階 第一会議室	
委員	委員長 平田 登基男(独立行政法人国立高等専門学校機構鹿児島工業高等専門学校 名誉教授) 委員 笹川 理子(弁護士法人 笹川法律事務所) 委員 川崎 孝雄(川崎公認会計士事務所)	
審議対象機関	国立大学法人鹿児島大学、国立大学法人鹿屋体育大学	
審議対象期間	平成26年7月～平成27年9月	
抽出案件(合計)	6件	(備考) 今回の審議対象期間においては、再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。
工事(小計)	5件	10月25日の入札監視委員会予備会議にて委員より抽出された案件について個別審議を行った。 その際、説明資料に基づき各発注機関の担当者から説明を行い、質問等への回答を行った。
一般競争(政府調達協定対象工事)	1件	
一般競争(政府調達協定対象工事を除く)	3件	
公募型指名及び競争	0件	
通常指名競争	0件	
随意契約	1件	
設計・コンサルティング業務	1件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 または勧告の内容	なし	

質問	内容
<p>鹿児島大学 (1)建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する入札・契約手続の運用状況等の報告について 資料1:総括表(建設工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul> <p>資料2:総括表(設計・コンサルティング業務)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul> <p>資料3:指名停止一覧表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul> <p>(2)予備会議において抽出された建設工事及び設計・コンサルティング業務の審議について 資料4:(桜ヶ丘)医歯学総合研究科共同利用研究棟改修電気設備工事 【一般競争(価格競争)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再度公告及び再々度公告において予定価格が変更になったのはなぜか。</li> <li>・撤去工事を他の業者へ依頼しても問題はないのか。またその予定価格の差額で管工事受注者に発注を行ったということか。</li> <li>・再々度公告については、通常的なことか。</li> <li>・競争参加資格については、入札の状況を考慮し緩和・拡大しているようだが、工事に係る管理の強化等のフォローアップはどうしているのか。</li> </ul> <p>資料5:(下荒田1)水産学部3号館実習工場改修工事 【総合評価落札方式(実績評価型)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該等級がDに対してCを含めたのはどうしてか。</li> <li>・D等級の工事实績の規模は実施規模の5割程度にも関わらず、7割程度にした理由はなにか。またこの割合はどうやって設定しているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札不調等による着工遅延から、完成期限の関係上、工事仕様等を精査し、既に契約済みの管工事受注者に撤去工事分を先行し発注したため、その減額分が変更された予定価格となっている。</li> <li>・本案件の撤去内容は軽微であり、電気業者以外でも問題はない。撤去工事分割による予定価格の差額は既に契約済みの管工事受注者に発注しており、当初の予定価格内に収まっている。</li> <li>・再々度公告については異例である。電気工事業界は太陽光発電、震災復興、市立病院工事等の大規模事業と重なり、工事量増加による配置技術者不足等の影響から、昨年より入札の不調・不落が続いている状況にある。</li> <li>・本学(監督職員等)と受注者間との定例会議にて、工事進捗及び技術面を指導するなど、工事を監理している。</li> <li>・参加者が僅少と見込まれたため、上位1等級を含めた。</li> <li>・実施規模が140㎡と小さすぎるため実施規模の7割程度に設定している。また、この割合については、本学の競争参加資格等審査委員会で審議し、設定している。</li> </ul>

質問	内容
<p>資料6:(桜ヶ丘)病棟・診療棟(B棟)新営その他工事</p> <p>【総合評価落札方式(標準型)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再度公告の予定価格の算出はどのように行ったのか。</li> <li>・当初公告からの仕様の変更についてはどのように行ったのか。</li> <li>・予定価格が当初公告時より高額になったのはなぜか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札不落の際に入札参加者とのヒアリングを実施し、病院機能を確保しつつ、工事仕様等の見直しを行い予定価格を算出した。</li> <li>・工期及び工事内容の変更については、病院関係者と協議を行い、調整を行った。</li> <li>・本案件の設備工事が契約済みとなり、総事業費に余裕が生まれ、また予定価格については市場価格(実勢価格)に併せて変更を行ったため、当初公告時よりも高くなった。</li> </ul>
<p>資料7:(郡元他)稲盛会館等天井改修設計業務</p> <p>【一般競争(価格競争)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・稲盛会館と鶴陵会館の天井改修設計業務を併せて発注したのはなぜか。</li> <li>・落札金額が最低基準価格以下であり、特殊な業務で工事実績を不問としているが、業務自体は大丈夫か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文科省の受託事業として同事業であったので、同一で発注を行った。</li> <li>・文科省の受託事業の要件として、(財)日本建築センターの構造評価を受けることになっており、当設計業務は十分履行できると判断した。</li> </ul>
<p>鹿屋体育大学</p> <p>(1)建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する入札・契約手続の運用状況等の報告について</p> <p>資料8:総括表(建設工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul> <p>資料9:総括表(設計・コンサルティング業務)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul> <p>資料10:指名停止一覧表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>	
<p>(2)予備会議において抽出された建設工事及び設計・コンサルティング業務の審議について</p> <p>資料11:基幹整備(情報通信設備)工事</p> <p>【一般競争(価格競争)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・競争参加者を見込んだ業者数の算出根拠についてはどのようにしているのか。</li> <li>・入札者は1者ということが分かっていたのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競争参加見込数に関しては等級に応じて鹿児島県の業者及び実績等により絞り込みを行なっている。</li> <li>・電子入札システムを利用しており、何者入札に参加しているかはわからない。</li> </ul>

質問	内容
<p>資料12:スポーツパフォーマンス研究棟可動式カメラ架台システム安全機能付加工事 【随意契約】 ・契約相手方は地場(鹿児島県鹿屋市)業者か。</p>	<p>・東京の業者に発注を行った。</p>